

私はアダム

わが血はすべて新しく変わった

地下1200メートルの所で働いたものだ

トンネルでも 道路でも

どれも森の中みたいなものさ

こうして生きてきた

都会に住む人間は我々とほかけ離れている

心が冷たいんだ

生々しく土の匂いがする映像  
それにもかかわらず美しい  
他に類を見ない体験だ——THE DIGITAL PIX

スロヴァキアの山岳地帯に暮らす老人たち  
老いるとは何か？ それぞれの生き様が人生の終わりを照らし出す

カルパチア山脈の東側、スロヴァキア南西部のファトラ山地。この痩せた土地で、厳しい自然条件や孤独と闘いながら、農業や羊飼いを生業として暮らす70歳以上の老人たち。からくり人形作りに熱中する男性。事故で歩けず25年間膝を使い暮らしてきた男性。めんどりに聖書を読み聞かせる男性。結核を患い、納屋で50年暮らすという農婦の姿は、いつか彼女自身の葬儀の写真に連なる。内なる自由をいきいきと生きる彼らにとっての愛や家族、夢、労働や人生の意義とは…

16年の長きに渡り国外輸出禁止となっていた幻の衝撃作が  
30年の時を経て再びスクリーンに——

本作は1972年、共産党政権下のスロヴァキア共和国で製作されたドキュメンタリー映画である。完成後は16年間の長きに渡り当局により輸出禁止とされた「幻の映画」であった。解禁後の1992年、日本でも劇場公開が実現、話題となった。今回は待望のデジタル・リマスター版での公開となる。

マルティン・マルティンチェクによる  
老いと死を飾ることなく捉えたスティル・ショットの数々

マルティン・マルティンチェク(1913年～2004年)は、誤った告発のために公の生活から姿を消し、弁護士から写真家へと転身して以後写真に情熱を傾け続けたスロヴァキアの伝説の写真家である。映画にはマルティンによる40枚の写真が使用され、老人たちの“ありのまま”の姿を映し出している。

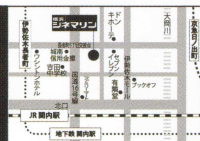
百年の夢  
デジタルリマスター版

脚本・監督: ドゥシャン・ハナーク | スティル写真: マルティン・マルティンチェク、ウラジミール・ヴァグレク | 撮影協力: ヤン・シュヴァンクマイエル  
1972年 | スロヴァキア | モノクロ | 67分 | ドキュメンタリー | 山形国際ドキュメンタリー映画祭上映タイトル: 「老人の世界」  
後援: スロヴァキア共和国大使館 | 配給: パンドラ  
<http://www.pan-dora.co.jp/hyakunen/>

2023.2.4(土)より30年の時を超え 衝撃のロードショー

当日一般1,800円/会員1,500円/大専・シニア1,200円/高校生以下800円

横浜 R16長者町5丁目交差点沿  
シネマリン  
045-341-3180  
[www.cinamarine.co.jp](http://www.cinamarine.co.jp)



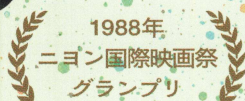
# Obrazy starého světa



幻の衝撃作が30年の時を経て  
再びスクリーンに——



スロヴァキアの鬼才  
ドゥシャシ・ハナーク監督



1988年  
ニヨン国際映画祭  
グランプリ



1990年  
ロサンゼルス映画批評家協会賞  
最優秀記録映画賞



1989年  
ヨーロッパ映画賞  
審査員特別賞




# 百年の夢

デジタルリマスター版

老人たちの人生の年輪が刻まれた 顔、顔、顔

スロヴァキアの山岳地帯に暮らす老人たちの日常と その人生哲学

1972年 | スロヴァキア | モノクロ | 67分 | ドキュメンタリー

後援: スロヴァキア共和国大使館 

[www.pan-dora.co.jp/hyakunen/](http://www.pan-dora.co.jp/hyakunen/)



配給 パンドラ 